

# 週報

令和 6 年 3 月 15 日

2023~2024年度 No.27

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

Rotary



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードンR.マッキナリー

## プログラム

S A A 藤川 博士君

☆点 鐘

☆ロータリーソング斉唱

「それでこそロータリー」

☆四つのテスト唱和 職業奉仕委員会

☆誕生祝

☆食事懇談

☆会長の時間

☆幹事報告

☆委員会報告

①親睦委員会

・スマイルボックス報告

☆部内卓話

「福江RC杯五島市中学校軟式野球大会報告と  
壱岐の松永安左エ門氏について」

青少年奉仕委員会 委員長 三村 剛孝君

☆点 鐘

現在会員					30名					前々回の欠席者(3/1)					2名	
本日	出席	23名	欠席	2名	免除(a)欠席	2名	免除(b)欠席	3名	出席率	92.00%						
	前々回	出席	20名	MU	4名	免除(a)MU	2名	免除(b)MU	2名	修正出席率	92.31%					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6				
	本年度	77.26	83.66	87.66	84.78	89.40	90.22	92.55	95.45							
	前年度	82.97	81.16	84.53	81.69	91.84	91.44	90.16	93.48	96.87	83.80	85.93	89.39			

例会場  
例 会  
事務所  
カンパーナホテル TEL(0959)72-8111  
金曜日(12時30分~13時30分)  
長崎県五島市末広町8-4  
福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会 長 平 村 和 弘  
副 会 長 山 里 一 郎  
幹 事 松 岡 孝 博  
雑誌:会報委員長 寺 澤 信 義

## 誕 生 祝

橋本 武敏君(昭和44年3月15日生)※ズバリ  
今日、55歳になりました。

私の家庭は、奥さんと子供3人の5人家族ですが、4月から一番下の子供が大学に進学し、3人の子供が同時に大学生という経済的に大変な1年になります。そして、いよいよ奥さんと二人きりの生活が始まります。

私は再生可能エネルギーに関する仕事をしていますが、再生不可能な家庭にならないよう、この1年間、頑張っていきたいと思えます。

本日は誕生日、有難うございました。



## 会長の時間

会長 平村 和弘君

それでは会長の時間を始めさせていただきます。

皆さんもご存じの通り、13日に民間の宇宙ロケット「カイロス」が打ち上げに失敗いたしました。カイロスロケットは、民間宇宙事業会社スペースワンが開発したものです。スペースワン株式会社は、小型衛星用の宇宙輸送サービスの開発・事業化を行う企業です。キャノン電子株式会社と、株式会社IHIエアロスペース、清水建設株式会社、株式会社日本政策投資銀行の4社により設立されました。

カイロス1号機は、和歌山県にある専用の射場「スペースポート紀伊」から13日の午前11時1分に打ち上げられました。しかし、リフトオフの約5秒後に空中で爆発。射場の敷地内に破片が降り注ぎ、一部で火災も発生したということです。

その後に行われた記者会見では、発射後に何らかの異常が発生し、ロケットの「飛行中断システム」が爆破したという見方を明らかにしました。「リフトオフすると飛行経路や各部の正常・異常

をコンピュータが判断し、経路逸脱する場合には落下しても安全な場所で中断する」という仕組みだそうです。

結果として、ミッションは完遂できませんでした。しかし、豊田社長は「スペースワンとしては“失敗”という言葉は使いません。全ては今後の挑戦の糧。会社の文化です」と話し、そして「2020年代半ばまでに年間20機の打ち上げ」という目標を変えるつもりは「全くない」としています。

同じく会見に登壇した東京大学の中須賀真一教授(大学院工学系研究科)は、「素早くリカバリーして、時間をかけず次の打ち上げにつなげてほしい。今回は大きな痛手を負ったが、ここから立ち直るスピード感を、この機会を利用して鍛えていただきたい」とエールを送りました。

宇宙ロケットの開発は当然ながら簡単なものではなく、初打ち上げでの成功例はほぼ無く、3～4回目まではそう簡単ではないそうです。民間会社による宇宙事業、本当に大変なことだと思いますが、成功を祈念するとともに応援していきたいと思えます。以上で会長の時間を終わります。

## 幹 事 報 告

幹事 松岡 孝博君

### 【当クラブ関係】

- ・福江RC杯五島市中学校軟式野球大会  
先週3月9日(土)に開催されました。詳細は後程、青少年奉仕委員会より委員会報告があります。
- ・明日3月16日(土)に60周年記念植樹を行いますので、鬼岳駐車場に集合して下さい。13時から1時間ほど行いますので、時間が許される方はご参加下さい。なお、出席される方はメイクアップ対象となりますので、作業着(グリーン)のブルゾン)着用の上、御出席ください。また軍手、スコップ等お持ちの方は御持参下さい。
- ・次週3月22日(金)は、クラブ定款第7条第1節(d)項により例会休会。

### 【地区関係】

- ・2023-2024年度国際青少年交換セミナー開催の御案内が、国際ロータリー2740地区ガバナー緒方信行様と国際青少年交換委員長の徳永隆信様から届いています。
- ・例会変更のお知らせが、長崎東ロータリークラ

- ブより届いています。
- 例会休会のお知らせが長崎出島ロータリークラブより届いています。
  - 例会休会・変更のお知らせが長崎みなとロータリークラブより届いています。

- ◇ 藤川 博士君 ”
  - ◇ 西上裕一郎君 ”
  - ◇ 山口 裕之君 ”
- 合計 16,000円  
通算合計 497,000円

## 委員会報告

### 出席報告

- ◆ 3月15日（欠席者メイクアップ）  
小畑 和男君 才津 喜彦君 坂井 成光君  
戸田 博之君 張本 民雄君 市村 篤史君  
野崎 薫君
- ◆ 3月15日（免除(a)欠席者）  
植松 郁雄君 中村 博義君
- ◆ 3月15日（免除(b)欠席者）  
清瀧 誠司君 佐々野邦久君 吉田 泰之君
- ◆ 3月15日欠席者  
宮脇 秀至君 森 正明君

## 親睦委員会

### スマイル報告

- ◇ 平村 和弘君 先日行われた福江RC杯五島市  
中学校軟式野球大会、お疲れ様  
でした。
- ◇ 松岡 孝博君 ”
- ◇ 橋本 武敏君 本日は誕生祝いありがとうございます  
いました。
- ◇ 三村 剛孝君 本日は卓話をつとめさせていただ  
きますので、ご静聴よろしく  
お願い致します。
- ◇ 山里 一郎君 橋本武敏さん、本日はズバリ誕生  
日おめでとうございます!!
- ◇ 中村 栄治君 ”
- ◇ 山下 実君 ”
- ◇ 柳田 靖夫君 ”
- ◇ 片山 雅文君 ”
- ◇ 神之浦文彦君 ”
- ◇ 山下 克己君 三村剛孝さん、本日は野球大会  
の報告と部内卓話よろしくお願  
い致します。
- ◇ 寺澤 信義君 ”
- ◇ 有川 真史君 ”

## 部内卓話

### 「福江RC杯五島市中学校軟式野球大会 報告と壱岐の松永安左エ門氏について」

青少年奉仕委員会  
委員長 三村 剛孝君



先週の土曜日、3月9日晴天のもと開催されま  
した。多くの会員の皆様にも出席いただき、あり  
がとうございます。

今年も開会式はなく、始球式からでした。平村  
会長による始球式は事前の投球練習の甲斐もあり  
まして、右バッターに対して外角低めにコントロール  
されて、見事なノーバン投球でした。

予定どおり9時30分にプレイボールとなりまし  
て、岐宿中学校対福江中学校の決勝戦は約1時間  
40分の戦いとなりました。両校の父兄やOB、先  
生方の熱い応援の中、7回を戦いました。

結果は0対6で、福江中学校が優勝しました。  
閉会式の講評で平村会長もおっしゃってしまし  
ましたが、結果の点差ほどは両校の実力差はないと私は  
感じました。

この野球大会も、以前は2校のほかに三井楽中  
や富江中など、6校が参加して開催されていたと  
お聞きしました。

今は2校の開催となっていますが、昨年からは  
大谷翔平さんが全国の小学校にグローブをプレゼ  
ントしてくれています。これをいいきっかけとし  
て、今後は参加校が増えたり、大会が長く続くよ  
う願います。

以上で卓話を終わります。となりますと、かな  
り時間が余ってしまいます。

今回の野球大会は青少年奉仕委員会の活動でし

たが、青少年奉仕に関しては5月に柳田委員長の月間卓話がスケジュールされていますので、青少年奉仕とは違う話をさせていただきます。

昨年の4月にバス事業者の集まりの長崎県バス協会の会議がありまして、五島と同じ離島の「壱岐」で開催されまして、壱岐に行きました。ブランド牛である壱岐牛は、とてもおいしかったです。

訪問2日目、島内見学で立ち寄った記念館の人物をご紹介します。

会員の皆様の中には、ご存じの方もいるかもしれませんが、その方は「松永安左エ門」さんです。

明治8年に今の壱岐市石田町の旧家に生まれた安左エ門は、福沢諭吉の「学問ノススメ」を読んで感銘を受け、14歳で壱岐を出て慶應義塾へ入学しました。

14歳だと今は中学2年生で、私は毎週発売の「週刊少年ジャンプ」を愛読しておりました。

慶應義塾で諭吉にかわいがられる中で、民力重視の教えが人生の大きな基盤を作りました。

その後、父親の死去によって壱岐に戻り家業を継ぎますが、3年で家業を弟に委ね慶應へ復学しました。しかしながら、卒業を待たず中退し、日本銀行に就職しました。

銀行を1年で退職し、自らの会社経営を始め、材木商や石炭業をはじめとする様々な事業を展開し、のちに安左エ門35歳の時に九州電気株式会社を設立。九州から関西、東海道の電力会社を次々と傘下にしていきます。

しかしながら昭和16年、日本は戦争に突入し、安左エ門は「電力国家管理」に反対して、一切の事業から手を引き隠居しました。

終戦を迎えた昭和20年、GHQの支配下となっ

た日本は電気事業再編のリーダーとして、このとき70歳の安左エ門に白羽の矢を立てました。

「電力さえ安く豊富に供給すれば、日本人は自分で産業を興せる。そして、国は豊かになる」という信念のもと、安左エ門は電力事業の型である「九電力体制」構想を立て、財界、GHQを根気強く説得し採用にこぎつけました。

のちに、沖縄返還後は「10電力体制」、さらには今は電力自由化となっています。

民営化した電力会社の状況改善、更なる電力供給のため、安左エ門は値上げ幅約7割増しという前代未聞な電気料金の値上げを断行します。このことから「電力の鬼」と呼ばれました。世間からは常軌を逸した値上げに猛反発を受けましたが、値上げの先にある「電源開発を含めた電力事業の真の自立」を目指し、決して信念を曲げませんでした。

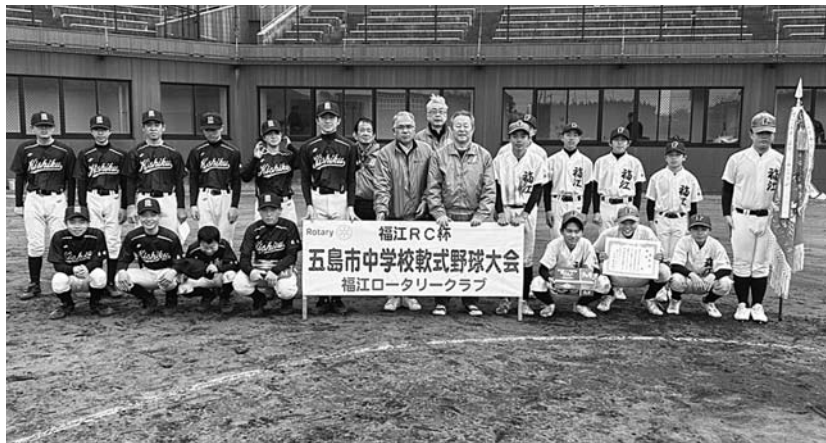
これにより電源開発が加速し、値上げから2年を経ないうちに全国の総発電量は約3割も拡大し、日本の高度経済成長を支えていきました。

晩年は、神奈川県小田原の自宅で茶道を楽しみながら静かな暮らしを送りますが、多くの政治家、実業家が90歳を超えた老人に相談に訪れていたそうです。

昭和46年、96歳で亡くなるまで電気事業の世界に、そして経済界、産業界に影響を与え続け、近代日本の発展を導きました。

私も職業人であるロータリアンとして、松永さんのような偉業はなせませんが、自分なりの職業奉仕を実践して参りたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。



令和6年3月9日(土) 福江RC杯五島市中学校軟式野球大会